

静岡県主催

今をはじめ

スキル・リノベーション

～キックオフ講座～

静岡県では、2023年度から
「社会人の学び直しプログラム」を開講します

人生100年時代やデジタル社会の進展等、絶え間なく変化する社会情勢の中、必要となるビジネススキルも日々変化しています。
静岡県では、産学官が連携し、リカレント教育の普及・展開を目指すモデル的なプログラムを開講します。
2023年度の開講に先駆け、なぜ今、学び直しが必要なのか、自らが主体的にキャリア形成を考える契機として、キックオフ講座を開催します。

参加
無料

(要事前申込)

2023年 3月4日(土) 13:30～16:00 (開場13:00～)

基調講演 ～スポーツと学び～

講師 **小野澤 宏時氏**

(元ラグビー日本代表、静岡県教育委員)



【略歴】

1978年、島田市(旧金谷町)生まれ。
静岡聖光学院中学校、同高校、中央大学を経てサントリー等に所属。
ラグビーワールドカップに2003年、2007年、2011年の3度出場し、3大会すべてでトライを記録。現役時代から教育に興味を持ち、教員免許を取得後、筑波大学大学院、日本体育大学大学院に進学し、自らも学び直しを経験。スポーツアカデミーの運営や大学講師等、多方面で活躍中。

私は長くラグビーという競技をプレーしてきました。代表に選出されている時でも科目等履修生として教員免許を取得し、大学院にも進学しました。いまでこそ「学び直しの必要性」が叫ばれていますが、当時はまだ「プレーに専念すべきなのでは？」という声もありました。なぜ、私が学びの場に通い続けてきたのか、その学びによるメリットはあったのかなど経験や体験をもとに私の考えを皆さんにお話できればと思います。

パネルディスカッション

～今求められている学び直しとは～

◆パネリスト

小野澤 宏時氏

牧野 好洋氏(静岡産業大学経営学部 教授)

大脇 史恵氏(静岡大学人文社会科学部 准教授)

◆コーディネーター

上原 克仁氏(静岡県立大学経営情報学部 准教授)

会場 **グランシップ** 910会議室

(JR東静岡駅から徒歩3分、駐車場あり)

対象

◆企業等の人材育成担当者の方

◆学び直しに関心のある社会人の方 など

定員

会場 100人 / オンライン 500人

お申し込み

専用フォームからお申し込みください
https://s-kantan.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7724



◀専用フォームQRコード

締切

2023年
3月1日(水)まで

＜参加にあたってのお願い＞

- ・新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催方法を変更または中止する場合があります。
- ・発熱または風邪の症状がある方は、来場をお控えください。
- ・ご参加いただく際には、入場時の検温、マスクの着用、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をお願いします。

主催：静岡県
お問い合わせ：スポーツ・文化観光部 大学課

TEL 054-221-3557 Mail daigaku@pref.shizuoka.lg.jp

URL <http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-130/shizuoka-recurrent.html>